



ホームページQRコード

東日本ジャーナル

http://www.jrtu-east.org/

JR東日本労働組合

〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号

TEL (NTT) 03-3453-2107 (JR) 057-2290

発行者/藤本圭一 編集者/嶋田信胤

1部20円(但し組合費を含む)

変革 2027 を踏まえた新たなジョブローテーションの実施について

第四次申し入れを提出!

新たなジョブローテーションで10年後の将来像を描けるのか!?

中央本部は本日8月30日、申第四号「変革2027を踏まえた新たなジョブローテーションの実施に関する第四次申し入れ」を経営側に提出した。

私たち東日本ユニオンは2018年度申第十九号(4月12日提出)及び申第二十号(4月25日提出)で合計100項目にわたる説明要求をつくりだし、団体交渉で経営側の考え方と施策の内容について明らかにさせてきた。そして「ライフサイクルコース(駅↓車掌↓運転士)」と「ジョブローテーションコース」の二つのコースを設定し、社員一人ひとりによる選択制度を求めて、2018年度申第三十一号を6月24日に提出し、団体交渉を行ってきた。

申第三十一号の団体交渉では「コース設定をしないと新たなジョブローテーションで対応できない」「多様な経験を積むことも重要、現地現職を希望する社員にも無限な選択肢を夢を描いてもらいたい」と回答するなど、組合側の「社員自らの意思で現地現職による『その道のプロを選択すること』を保障すべき」との主張とは対立となっている。さらに、7月24日に「ワンマン運転の拡大について」が提案され、先の「駅の変革と新たな顧客接点創り」の施策とあわせて、新たなジョブローテーションについて、各担務における10年先の要員数や職場実態に踏まえた不明確な点など、計10項目を申第四号「第四次申し入れ」として提出した。

申し入れ項目

1. 今施策を全社一斉実施した場合、地方と首都圏との違いから想定している課題を明らかにすること。
2. 現行のライフサイクル制度においても、運転士の持っている車種の免許、転換による資格の有無で勤務作成が困難な状況で非効率な運用となっているが、ジョブローテーションを実施した場合にこうした課題をどのように克服するのか明らかにすること。
3. 10年後の駅業務(営業・輸送)で考えられる必要要員数を明らかにすること。
4. 10年後の車掌業務で考えられる必要要員数を明らかにすること。
5. 10年後の運転士業務に必要な要員数を明らかにすること。
6. 今施策を実施した場合、既に新幹線運転士免許取得をしている社員及び公募制異動によって新幹線運転士免許を取得した社員が別担務から再度、新幹線運転士を目指す道筋を明らかにすること。
7. 公募制以外で新幹線

東日本ユニオンへの加入が続く!

また新たな仲間を東日本ユニオンへ迎え、更に組織拡大中です。諸施策に対し、一人で不安や悩みを抱えず、私たち「労働組合=東日本ユニオン」に結集し、一緒に問題解決に向けて取り組みましょう!



駅員・車掌・運転士の未来を創造する大集会

日時 2019年9月11日(水) 14時~16時30分

場所 東京都・田町交通ビル 6階大ホール (JR田町駅下車・芝浦口より徒歩3分)

内容 基調報告、取り組みの報告他

新たな「ジョブローテーションの実施」に対して

営業職、輸送職、車掌職、運転士職は

集まろう! 声を出そう! 一緒に未来を創造しよう!



自己都合退職が無くなる会社をめざそう!

申第三号「人材確保と技術継承に関する申し入れ」を提出

中央本部は8月28日に申第三号「人材確保と技術継承に関する申し入れ」を経営側に提出した。少子化や生産年齢人口の減少などの社会環境の変化は、年金問題や医療、福祉、教育など、あらゆる分野で日本社会全体の大きな課題として存在しており、同時にJR東日本会社にとっても収益面だけでなく、将来にわたって持続的に成長するために必要な人材の確保にも大きな影響を与えている。さらに、若い世代を中心に「離職率」が高まっている社会情勢の変化は、鉄道業としての特殊性や専門性を保持し、経験や技術力を要する職種が多く存在しているJR東日本会社にとっても大きな課題であると言える。

当社は新卒採用をはじめ社会人採用など、毎年1800名規模での採用を確保しているが、現場では若手社員を含めた自己都合退職による要員不足や急激な世代交代によって技術継承が進まない現状など、人材確保や技術継承に関する声が東日本ユニオンにも多く寄せられている。将来にわたって、私たち社員一人ひとりが安心と信心、未来像を持って働くことができ、全社員をあげて経営を支え、JR東日本の持続的成長と発展を追求していく視点から、経営側に対し申し入れを行った。

私たち東日本ユニオンは、労使で問題意識を共有し、会社の発展にむけて労働組合の立場から議論・提言していく。

申し入れ項目

1. 人材確保、技術継承に対する考え方及び離職を防止するための施策等を明らかにすること。
2. 過去5年間の自己都合退職者数を明らかにすること。

「お客さま視点」と「働く者の視点」に立った施策をめざそう!

申第一号「『駅』の変革と新たな顧客接点創り(旅行業部門の今後の方向性)」に関する第二次申し入れ」を提出

中央本部は8月10日、申第一号「『駅』の変革と新たな顧客接点創り(旅行業部門の今後の方向性)」に関する第二次申し入れ」を経営側に提出した。

東日本ユニオンは4月16日に2018年度申第十八号「『駅』の変革と新たな顧客接点創り(旅行業部門の今後の方向性)」に関する申し入れ」の団体交渉を行い、経営側は「オンライン販売の強化を進め『びゅうプラザ』は商品販売の拠点から、お客さまの面的なサポートに業務内容をシフトしていく」「駅業務の定型業務をIT化やシステム化により縮小していく」などの考え方を明らかにした。しかし、顧客接点型拠点が整備されることで「ジャパネット」の引き換えや「ジパング倶楽部」の対応」などの具体的な駅業務の変化については

「検討中」としている内容が数多くあることから、本部営業協議会が中心となり、経営側の回答や考え方を現場視点から検討を加え策定し、申し入れを行った。

申し入れ項目

1. 会社発足以来の旅行業部門における成果と課題を明らかにすること。
2. 旅行業部門に働く社員が培ったスキルの活用方について経営側の考え方を明らかにすること。
3. 顧客接点型拠点の業務内容を具体的に明らかにすること。
4. ネット購入を望まないお客さまに対する販売体制および対応を明らかにすること。
5. 駅区所の定型業務の省力化に向けた今後の計画と、現在の進捗状況について明らかにすること。
6. 次期えきねっとシステムの具体的な進捗状況を明らかにすること。
7. アシストマルスの導入計画について明らかにすること。
8. 昨年度実績で営業現場(駅営業部門・旅行業部門ごと)における育児・介護勤務Aおよび育児・介護勤務B適用社員数を明らかにすること。

「全てのお客さまは救えない」と明言する経営戦略が明らかに!

旅行販売窓口を無くすことが本当にお客さまや地域の皆さまが望んでいることなのか? 申第一号、団体交渉開催

8月10日に申し入れた、申第一号「『駅』の変革と新たな顧客接点創り(旅行業部門の今後の方向性)」に関する第二次申し入れ」について、8月23日に団体交渉を開催した。組合側からの「旅行販売窓口を無くしてもよいお客さまがいる」との回答を示した。本当にお客さまが旅行販売窓口を無くすことが地域の皆さまが望んでいることなのか。また、ネット販売へ移行する案内やお客さま周知の方法について経営側は「今段階、具体的なものはなく検討段階であり全てのお客さまは救え

「ない」としている。ネット社会に対応する経営戦略は必要であるが、店舗窓口における対面販売を全て廃止する必要があるので慎重にならなければならない。また、当社の旅行業部門を支えてきた社員の接客スキルを消失させる施策で

主な項目の経営側の回答

○旅行業部門における成果と課題について

社員の努力により、東日本エリアの観光流動創造に成果を上げたこと認識している。引き続き、環境の変化に柔軟に対応していくことが課題である。

○ネット販売にシフトしていくさいの具体的な手法について

これといって決まっていない。WebやSNSなどの広告媒体を用い、その時の状況に合わせて、その都度勘案しながらやっていく考えである。

○対面販売は必要であり、旅行業に携わってきた社員のスキルを活用する場はあるのか

窓口販売が無くなることについてのお客さまの声を把握している。業界全体の動向を見て判断した。現実的に窓口販売の業務はなくなるため、その経験を活かし、接客や他に観光についてのスキルなどあれば、本人のスキルを見ながら活かせるようにしていく。

○顧客接点型拠点の具体的な業務内容について

具体的には検討中であるが、訪日関係と「大人の休日倶楽部」

社員の働き甲斐は、はたして創出できるのか疑問である。娯楽、ビジネスなど日常生活から切り離せない旅行商品の販売体制はどうかあるべきか職場から語り合い、お客さまに一番近い現場第一線で働く社員の声を届けていこう！

く。人員の削減ではなく、使いやすいように改修し、決済や2次元コードなど利便性の向上をめざしていく。

2018年度申第二十四号「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化に関する申し入れ」団体交渉開催

東日本ユニオンは8月29日に2018年度申第二十四号「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化に関する申し入れ」の団体交渉を開催した。「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化」施策が2018年7月1日より実施されて一年が経過している。現場では「線路設備モニタリング」の導入および施策の定着に向けて組合員、社員が奮闘している中、安全や技術継承などに関する多くの問題が発生している現状がある。団体交渉では「問題や課題の克服なくして施策の目的は達せられない」との問題意識と現場実態を通して経営側と議論を交わした。

施策実施に伴う「安全・技術継承」における成果・課題の議論

安全・安定輸送について

組合側：施策実施前後を比べると、車両に触れる

使いやすいうに改修し、決済や2次元コードなど利便性の向上をめざしていく。

いて、スケジュールは決まっていらないが導入をめざし検討している。 ※記載はすべて要旨

各施策を進める経営側の姿勢と現場実態との乖離が明らかになる

安全レベルの低下や技術継承ができないようでは施策の目的は達せられない！

「保線部門におけるメンテナンス体制の最適化」施策が2018年7月1日より実施されて一年が経過している。現場では「線路設備モニタリング」の導入および施策の定着に向けて組合員、社員が奮闘している中、安全や技術継承などに関する多くの問題が発生している現状がある。団体交渉では「問題や課題の克服なくして施策の目的は達せられない」との問題意識と現場実態を通して経営側と議論を交わした。

経営側：増加の認識はない。件数が増えたのは個別箇所であり、全箇所が増えているとの認識はない。

組合側：安全を考えた場合

に「個別箇所だから」「全体的に増えているから」問題ないとはならない。

「現場↓支社↓本社」への連携が図れていないのではないかと。課題解決のために現場からのボトムアップをすべきである。

技術継承について

組合側：現場に出る機会が減る中で保守エリアの弱点箇所を把握し、原因の特定や技術的な判断などの質的向上が課題である。安全レベルを低下させてはいけない。

線路設備モニタリングにおける議論

材料モニタリングのデータ遅延について

組合側：材料モニタリングデータが現場に配信されるが、2ヶ月前のデータが届くケースがある。

組合側：支社は現場に除草や碎石整理など要請しているというが、現場ではそこまでの予算、要員はない。また、「NG判定」の中で本当に材料状態が不良のケースがあるが、予算、要員含めた対策が必要である。

組合側：NG箇所が多く、処理をする担当者の負担が大きい。担当者の負担もあるし、処理する人からは不安との声がある。間違いを防止するためにも複数人で確認をしながら処理を行うようにすべきである。

材料モニタリングの「NG判定」解消に向けた対策について

組合側：「NG判定」の箇所を減らしていく必要がある」とは、組合側と認識は一致している。

組合側：毎月、会議を行っているが、支社からはあまり声は聞こえてきていない。

組合側：今のところ大きな問題はないという認識であるが、負担になっている「NG箇所」の減少に向けて取り組みを進めていく。

組合側：不良箇所があった場合、速やかな処置ができる体制づくりが

現場では問題が現実にある。現場の声が経営側に

※記載はすべて要旨

総合レクリエーション開催!

日時 2019年10月23日(水)~24日(木)
(23日前夜祭18:30より開催・宿泊、24日レクリエーション)
※交流を目的としていますので、参加者は宿泊が基本となります。

場所 サンコー72カントリークラブ
(群馬県高崎市 最寄り駅：高崎駅)

参加費 (1)「第6回ゴルフ大会」1人 16,000円
(1泊3食、1プレー、パーティー代込)

(2)「ロードバイク」1人 8,000円 (1泊2食)
※レンタルはありませんので各自で準備となります。

(3)「ハイキング」1人 8,000円 (1泊2食)
※3コースを設定し、国指定重要文化財に指定されている碓氷峠の遊歩道(鉄道施設等)を見学しながら各コースを散策します。

ゴルフ、ロードバイク、ハイキングのスタート時間や詳しい行程など、お近くの東日本ユニオンの役員にお問い合わせください。

秋深まりゆく季節、高崎の地に集まり
みんなで楽しみましょう!

私の○○ストーリー

横浜地方本部

西村 高志さん (横須賀線 逗子駅)



私は平成28年度に会社人採用としてJR東日本に入社しました。以前は医療機器メーカーに勤めており、平成24年9月にグリーンスタッフとして入社し小田原駅に配属され、出札・改札を担当し

ていました。その後、平成28年4月1日よりJR東日本の社員として逗子駅に配属となり、現在は主に信号業務を担当しています。

私は小学生の時からゲームが好きで、これまで色々なTV・ネットゲームをプレイしてきました。寝る時間を惜しんでも、夢中になったゲー

ムがネットゲームの「ファンタジーII」です。その他にもいくつかありますが、今は昔発売されたゲーム機がリメイクされて発売されている機械(ファミコンミニ等)を購入しています。機械を購入してはいるものの、そのゲーム機をプレイすることはあまりなく、もししたら機会を

集めたり、購入すること満足しているのかもしれない(笑) そのせいなのか？今は家電量販店を巡るのが楽しみの一つになりました。数多くある店舗のなかで、一番好きなのは「ヨドバシカメラ」なのですが、社員になってからは福利厚生の都合上「ビックカメラ」の利用が多くないことに気づき、そのおかげでビックカメラのポイントが多く貯まっています。ゲーム機と同じことや近いことで夢中になっている方がいらっしやいましたら、声を掛けていただきたいと思います。よろしくお願ひします!

私は平成28年度に会社人採用としてJR東日本に入社しました。以前は医療機器メーカーに勤めており、平成24年9月にグリーンスタッフとして入社し小田原駅に配属され、出札・改札を担当し

ていました。その後、平成28年4月1日よりJR東日本の社員として逗子駅に配属となり、現在は主に信号業務を担当しています。

私は小学生の時からゲームが好きで、これまで色々なTV・ネットゲームをプレイしてきました。寝る時間を惜しんでも、夢中になったゲー

ムがネットゲームの「ファンタジーII」です。その他にもいくつかありますが、今は昔発売されたゲーム機がリメイクされて発売されている機械(ファミコンミニ等)を購入しています。機械を購入してはいるものの、そのゲーム機をプレイすることはあまりなく、もししたら機会を

